

長坂

希望の朝の陽が昇る

平戸市立生月中学校
学校だより 第9号
(令和2年 9月)
文責 堀江 泰賢

【生徒信条】『今日よりは 幼心を打ち捨てて 人となりにし 道を踏めかし』

「実りの秋」と「withコロナ」 ～第2学期 始業式にあたって～

例年より短い31日間の夏休みが終わり、本日、全校生徒122名で、第2学期をスタートすることができました。2学期は、「実りの秋」という言葉のとおり、学習にも運動にも最適の時期であり、学習や行事を通じて、子ども達が心身ともに一回りも二回りも大きく成長できる時と思います。中学校では、日々の授業はもとより、体育大会や「生月文化の日」などのさまざまな行事、部活動等を通じて、生徒一人一人に寄り添い、その成長を支援していきます。始業式では、「自主」・「自立」・「自律」の三つの力を働かせ、それぞれの目標の実現に向かって、大きく成長してくれることを期待している旨、伝えました。

一方、新型コロナウイルス感染症の広がり、第2波の真ただ中の様相です。先月8日には、市内でも感染が疑われる方が出て、いよいよ身近に迫ってきた感があります。始業式では、生徒の皆さんに、「今、何をすべきか、何をすべきではないのか、自分にできることは何なのか」を自分で考え、適切に行動してほしいと伝えました。具体的には、登校前の検温、こまめな手洗い・手指の消毒、マスクの着用、三つの密の回避などの「新しい生活様式」を確実に実践することで、感染を防止すること。また、万一、身近に感染者が出た場合には、決して差別や誹謗中傷をすることなく、相手の立場に立って、温かい眼差しを向けることをお願いしました。みんなで「コロナ禍」を乗り切りましょう。

保護者や地域の皆様には、今学期も、本校の教育活動へのご理解とご協力・ご支援を、よろしくお願い致します。

『氣魄 2020』 ～令和2年度 第54回 体育大会の開催について～

来る9月13日(日)、体育大会を開催します。新型コロナウイルス感染症の拡大により、当初予定より大幅に遅れて開催することになり、また、感染防止のために日程・実施種目を縮小し、来場者も保護者等に制限しての開催となりました。しかし、全校ダンスや応援合戦等、生徒たちは、全力で取り組んでおります。当日は、ぜひ、ご来場いただき、ご声援くださいますようお願い致します。また、9月6日(日)午前7時から、PTA奉仕(除草)作業を予定しております。何かとお忙しいこととは存じますが、ご協力の程、よろしくお願い致します。

なお、体育大会とPTA奉仕作業の詳細につきましては、本日、文書を配布しておりますので、ご覧ください。



校長先生の「夏休みの課題」 ～長坂花壇と運動場・テニスコートの整備、観察池の大掃除～

子ども達に、『何かに全力で取り組むこと』をお願いしてはいましたが、私も「夏休みの課題」(半分は趣味ですが・・・)として、①長坂の花壇の整備(植栽)と②運動場・テニスコートの整備(除草)、③玄関前の観察池の大掃除の3つを設定していました。今年の夏は、7月の長雨と8月の猛暑で、課題の達成に手こずりましたが、家族(二人の息子)や先生方、生徒の皆さんの協力も得ながら、何とか達成できました。また、作業中には、部活動等で登校した生徒たちから、温かい声かけをしてもらい、作業の励みになりました。生徒の皆さん、ありがとう!!

